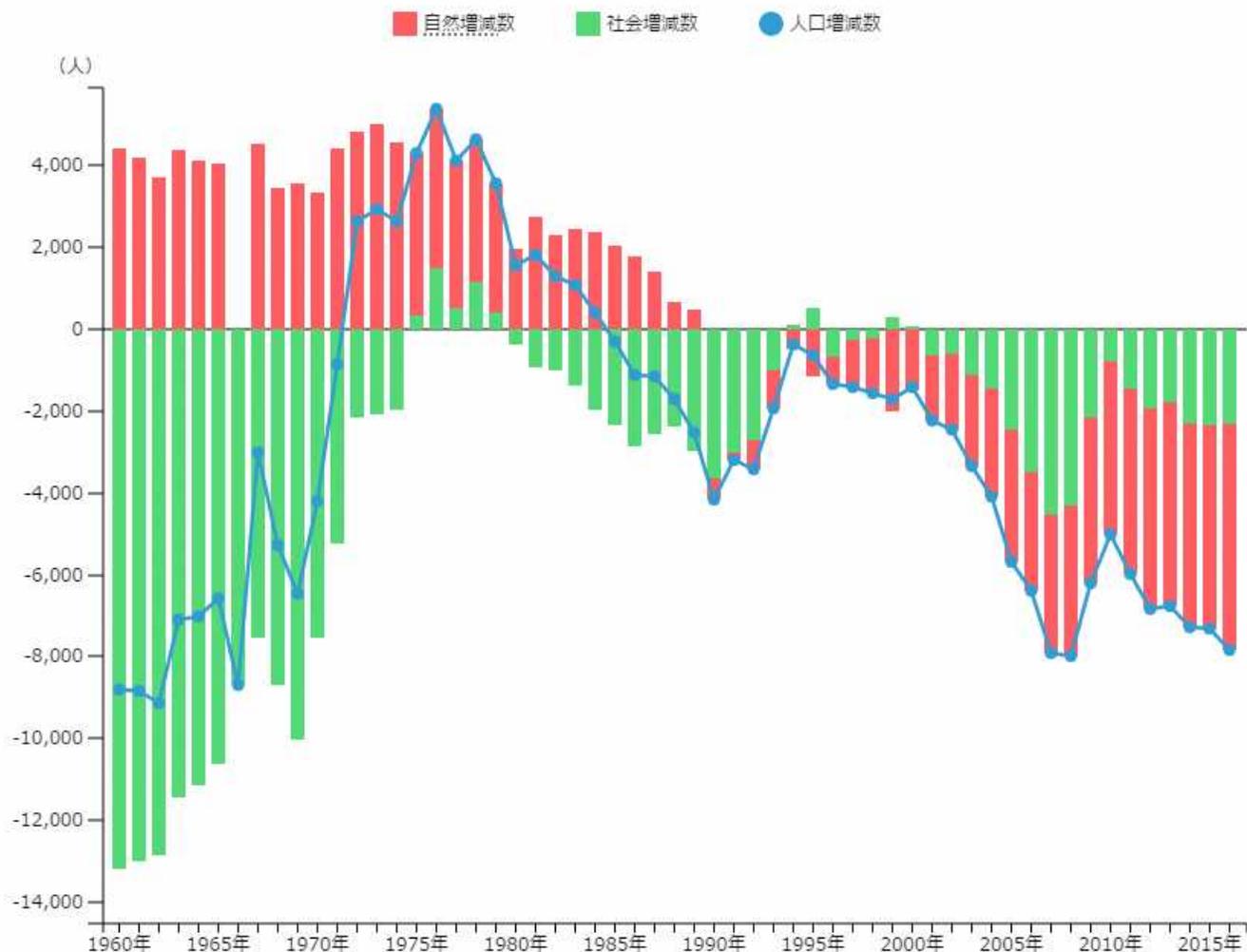


企業を高知県へ！ 高知県民育成計画

高知工科大学 新居研究室

進み続ける高知県民の減少問題....

自然増減・社会増減の推移(折れ線)



高知県は社会増減数がマイナスである、つまり高知県では何らかの理由で県外に行ってしまう人が多く、高知県に引っ越してくる人が少ないみたい....

社会増減数 = 転入数 - 転出数 + その他の移動者数

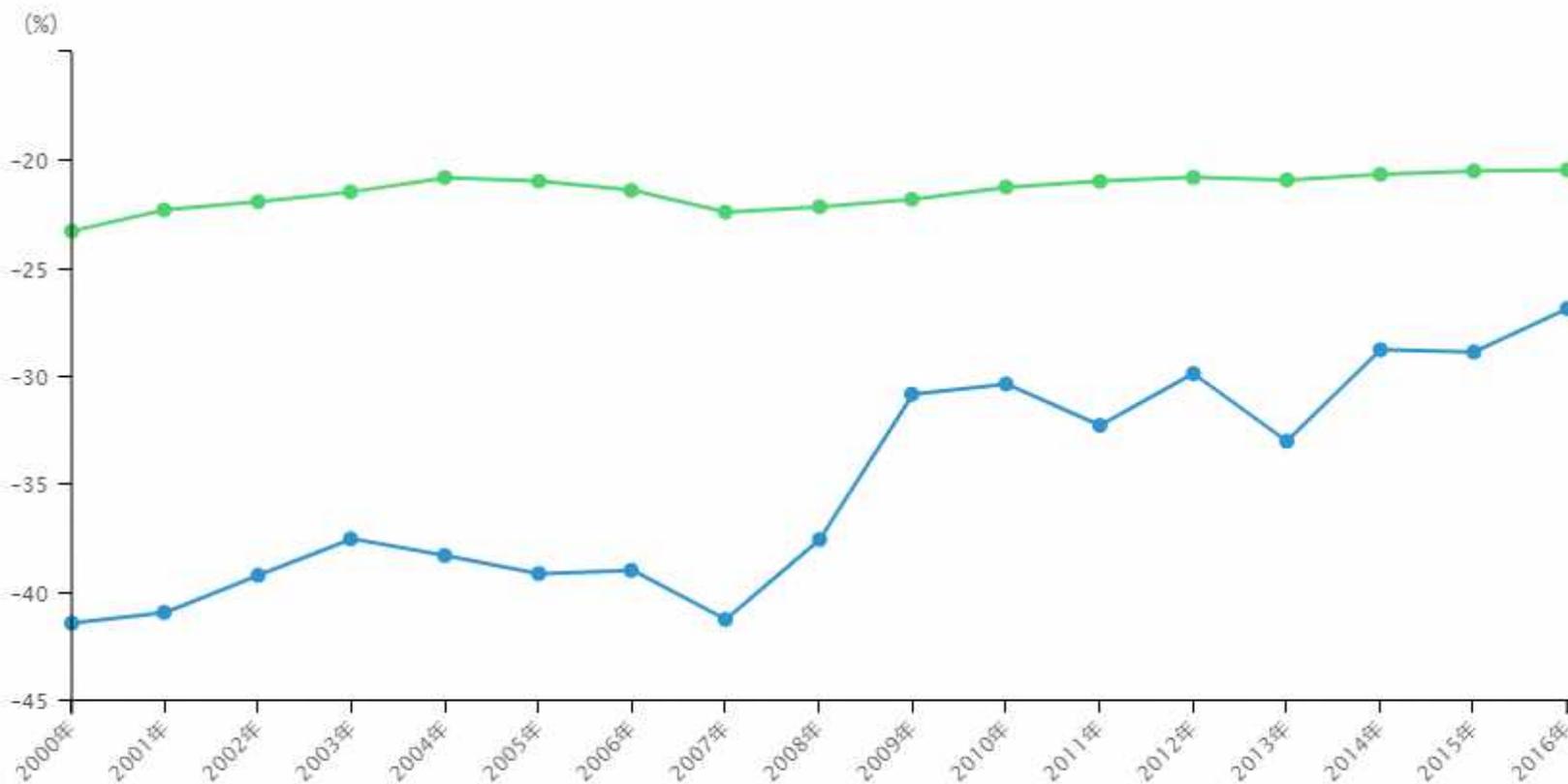
【出典】厚生労働省「人口動態調査」、総務省「住民基本台帳人口移動報告年報」

どのタイミングで県外に出て行ってしまおうのだろうか？

純流入率（進学）の推移

高知県
すべての進学
総数

● 高知県 ● 全国平均

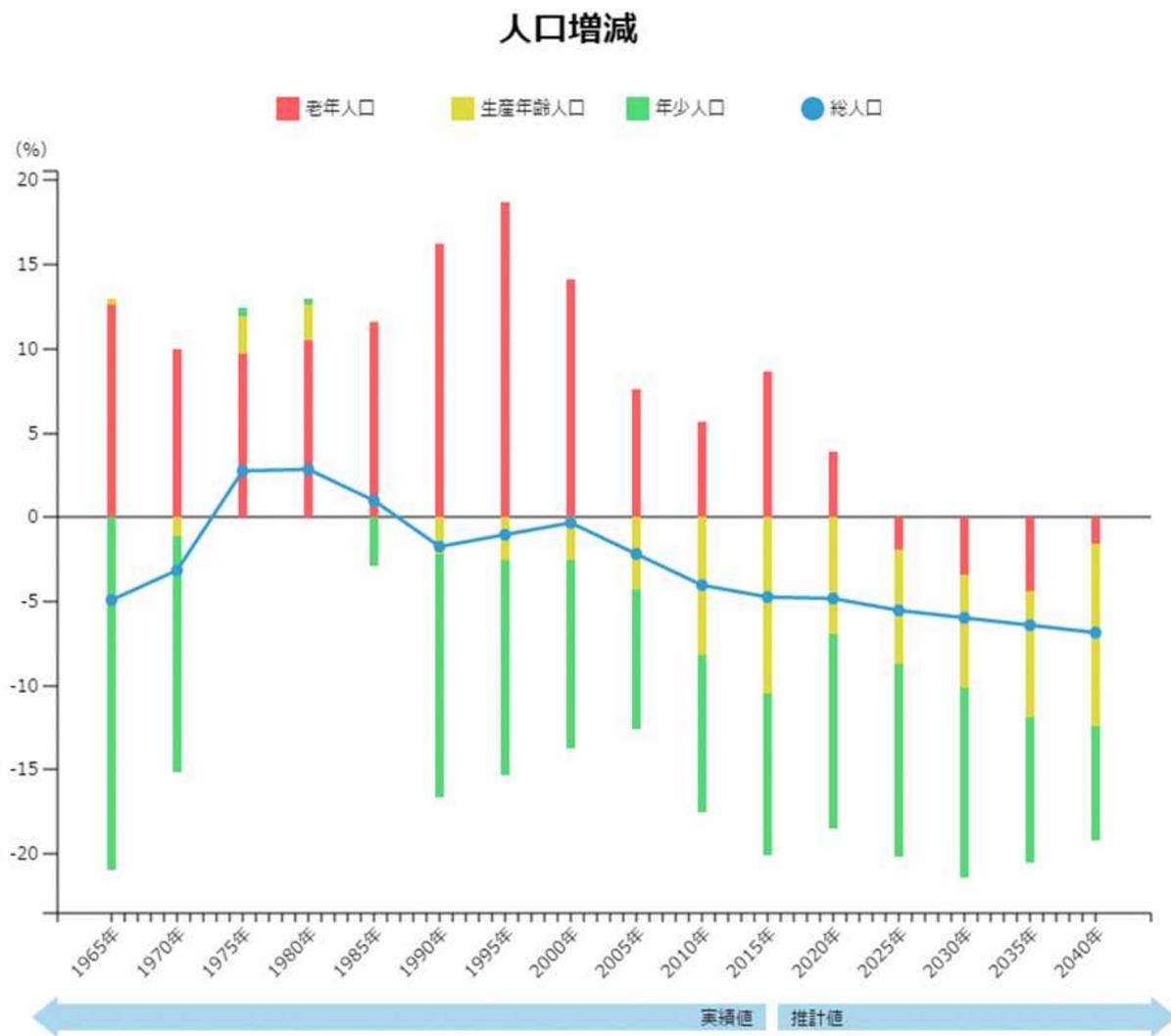


若者は全国平均的に他の地方に進学する傾向が強いものの、高知県は比較的その割合が毎年高い。つまり、大学進学などで県外に行ってしまう人が多いらしい。

純流入 = 流入 - 流出

【出典】厚生労働省「雇用動向調査」、文部科学省「学校基本調査」

実際に見てみると.....



詳しくみてみると、どの世代も年々減少しているのだが、生産年齢人口と年少人口の減少が特に大きい.....

【出典】 総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

他の県と比較してみると

高知県(2016年)	
総人口	721000
転入者	9234
転出者	11540
人口増減率 (2006年～ 2016年の変化 率)	91.38%

香川県(2016年)	
総人口	972000
転入者	17828
転出者	19169
人口増減率 (2006年～ 2016年の変化 率)	96.33%

やはり他の県に比べて高知県は人口増減率が低い....



これはいったいなぜ？

高知県の働く場所の少なさに原因があるのでは？

実は高知県にある会社の数は26,399社と日本の中で3番目に少ない。(2014年時点)

さらに高知県内の就業者数の数も35万5千人と日本の中で3番目に少ない。(2014年時点)

しかし一見、高知県は田舎で魅力がないから企業を建てようとする動きが少ないように思えるが、実は高知に会社を建てるメリットはたくさんある。

【出典】

中小企業庁ホームページ「都道府県・大都市別企業数、常用雇用者数、従業者数（民営、非一次産業、2014年）」

高知に会社を建てるメリット① ～人件費が安い～

地域別最低賃金	東京	985円
	大阪	936円
	愛知	898円
	高知	762円
	全国平均	848円

雇う側からすれば従業員に払う給料が少ないことは大きなメリットになる。

高知に会社を建てるメリット②

～土地代が安い～

高知県		
順位	市区町村	地価
	1高知市	96,607円/m ²
	2南国市	59,842円/m ²
	3吾川郡いの町	58,025円/m ²
	4香美市	52,360円/m ²
	5四万十市	46,675円/m ²

東京都		
順位	市区町村	地価
	1中央区	5,466,980円/m ²
	2千代田区	5,091,717円/m ²
	3港区	2,733,283円/m ²
	4渋谷区	2,712,307円/m ²
	5新宿区	2,479,953円/m ²

高知に会社を建てるメリット③

～高知県の企業優遇制度～

- ▶ 土地、建物の取得費（一部地域）
- ▶ 不動産取得税、事業税、固定資産税などの免除(一部地域)
- ▶ 新規雇用、環境整備に関する助成(一部地域)

仕事環境を整えるための助成制度もある程度充実しており、企業にも適しているように思える

ここまでメリットを挙げたが、これまでの話を聞くともっと高知に企業したい人がいてもいい気がする....

企業が高知県に求めることって？

もちろん自治体の補助金や人件費、土地代もそうだが、これだけ求めるのなら他県でも良い気がする.....

つまり他の県に勝る高知県の魅力が必要!!

高知の人の技術力・専門知識を 高める！

高い能力を持った人材が現地で雇えるというのは
企業側にとっては大きな魅力になる！！！！

では一体どのようにして高知県の人の技術力・専門知識を高めればよいのだろうか.....

今、こんな講習が行われているのをご存知だろうか？

▶ アプリ開発人材育成講座＜エキスパートコース＞

運営：株式会社div

「アプリ開発人材育成講座＜エキスパートコース＞」は、divが提供しているエンジニア育成スクール「TECH::EXPERT（テックエキスパート）」のノウハウを活用し、短期間でのプログラミング、およびアプリ開発技術習得の支援を行う。

開催期間：7月中旬～11月中旬

受講料：5万円

このような講習をもっと開けないだろうか？

エンジニアのような技術者の育成以外にも、公認会計士や税理士などの高難易度の国家試験対策の講習など一般の人も受講できるような講習を県が行えば、現地の即戦力または良い人材育成の環境に期待して企業が高知に来てくれるのではないだろうか？

また県外の若者が高知の大学に進学する一つのインセンティブになるのではないのだろうか？

▶ 高知県から進学で出ていく人が減少する



▶ 企業が増える



▶ 県外から高知県の大学に進学する人が増加する



▶ 高知県の進学での若者の減少の改善につながる！

これらの案の問題点と解決策①

～これらの講習のことが県民に知られない可能性があるのでは？～

解決策①

▶ 学生の場合

チラシやポスター、学校の授業での直接宣伝、TwitterなどのSNS
Youtubeなど

▶ それ以外の場合

ハローワークや高知の企業に直接宣伝

これらの案の問題点と解決策②

～お金を出すにふさわしいリターンがあるのかどうか？～



実は沖縄は似たような方法をとって企業誘致に成功している！！

20年度の平均経済成長率は、東京に次ぎ全国2位の予測（2015年）

さらに中国などの海外の企業も沖縄に進出し、人口20億のマーケットの中心に成長！！

出典：沖縄県商工労働部情報産業振興課「沖縄県の情報通信関連産業の振興について」（2014年12月）

業種別で見ると、当初はコールセンターの割合が高かったが、現在では情報サービス業やソフトウェア開発業を展開する企業も沖縄に注目していることが分かる

これらの案の問題点と解決策③

～この講習を受けた人が県外に出て行ってしま
う可能性があるのでは？～

- ▶ 県が積極的に講習を受けた人が採用されやすい環境をつくる
- ▶ リモートワークできる環境を整える

もし仮に東京や大阪で働くのと同じような環境があるならば、自然豊かな高知県で働ければ仕事の効率も上がるのではないだろうか？

将来的には.....

進学による若者の流出を防ぐために働き場を増やして、高知県から出ていく人を減らし、ゆくゆくは県外からの転入者も増やすというものである。

高知県全体の活性化にもつながり、高知県を中心とした事業も増えていくのではないかと?

参考文献

▶ <https://sumaity.com/town/ranking/kochi/land/>

(全国の地価ランキング)

▶ https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/minimumichiran/ (地域別最低賃金の全国一覧)

▶ <http://www.pref.kochi.lg.jp/richi/favorable/> (高知県企業誘致ガイド CHALLENGE KOCHI)

▶ <http://areapro.minna.company/%e3%81%84%e3%81%be%e5%a4%9a%e3%81%8f%e3%81%aeit%e4%bc%81%e6%a5%ad%e3%81%8c%e6%b2%96%e7%b8%84%e3%81%ab%e7%9b%ae%e3%82%92%e5%90%91%e3%81%91%e3%82%8b%e7%90%86%e7%94%b1/>

(いま多くのIT企業が沖縄に目を向ける理由)

▶ <https://suke10.com/article/11002/%E5%9C%B0%E6%96%B9%E8%B5%B7%E6%A5%AD%E3%81%AE%E3%83%A1%E3%83%AA%E3%83%83%E3%83%88%E3%83%BB%E3%83%87%E3%83%A1%E3%83%AA%E3%83%83%E3%83%88%E3%83%BB%E3%81%8A%E3%82%B9%E3%82%B9%E3%83%A1%E3%81%AE%E8%B5%B7%E6%A5%AD%E6%A5%AD%E7%A8%AE%E3%81%AE%E3%81%BE%E3%81%A8%E3%82%81>

(地方起業のメリット・デメリット・おススメの起業業種のまとめ)

▶ <https://careerpark.jp/62101> (企業誘致の成功例と補助金活用の戦略)

▶ <https://resas.go.jp/population-composition/#/transition/39/39201/2017/0/5.333900736553437/41.42090017812787/142.29371418128918/->

▶ <https://resas.go.jp/population-composition/#/pyramid/39/39201/2017/0/5.333900736553437/41.42090017812787/142.29371418128918/->

▶ <https://resas.go.jp/population-sum/#/graph/39/39201/2015/0/5.333900736553437/41.42090017812787/142.29371418128918/->

▶ <http://www.stat.go.jp/data/jinsui/2014np/> (統計局ホームページ/人口推計/人口推計)